
私のサービス ラーニング経験

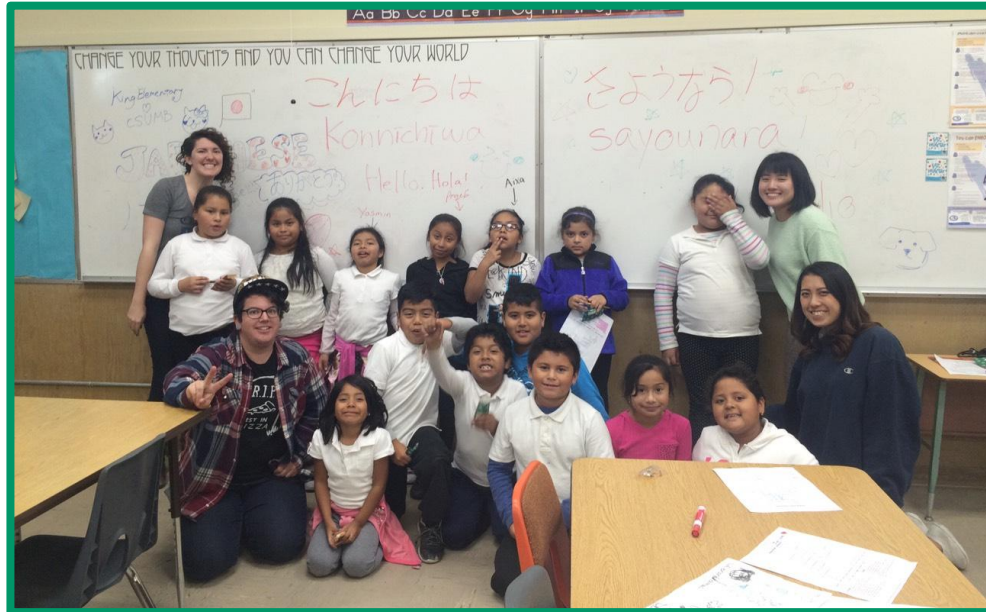
アレックス・クレイグ

JAPN320SL

Dr. Yoshiko Saito-Abbott

「ふしぎだね」グループとキング小学校

- 17人
- 大体ヒスパニック

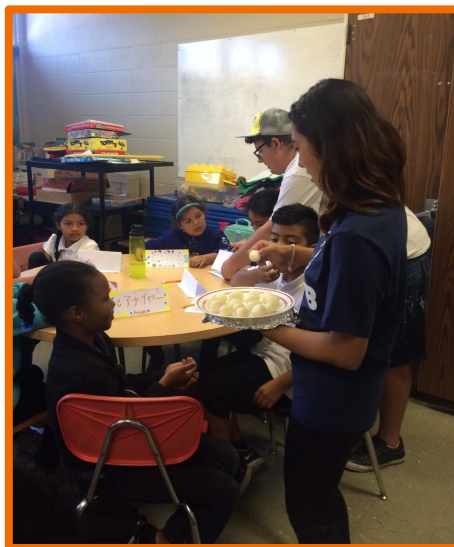
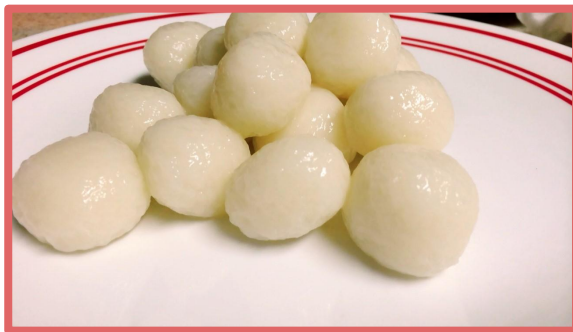


Martin Luther King School



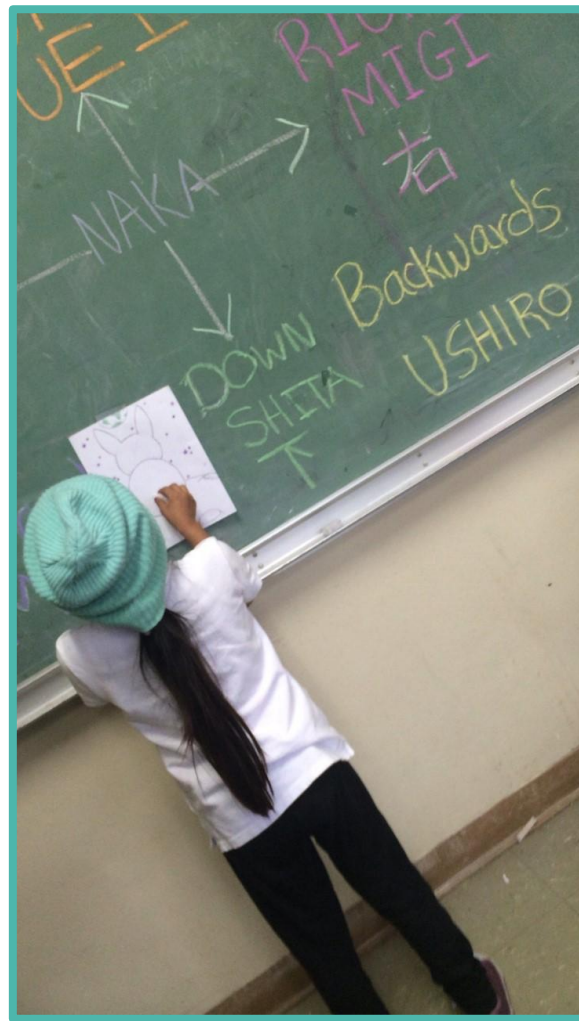
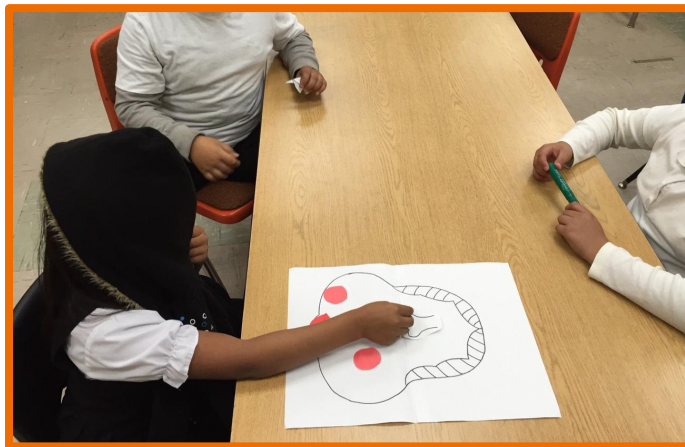
アクティビティーの概要

- 名前カード
- じゃんけん電車
- お月見
 - だんご
- 数え方
- 方向
- ひらがなを書くこと



アクティビティーの概要

- 挨拶
- 色
- おりがみ
- 妖怪
 - ゲゲゲの鬼太郎
 - 妖怪ウォッチ
- 歌舞伎
 - 歌舞伎の仮面
- 正月
 - ふくわらい



学んだこと

- 若い時から他の文化について教えることが重要だ
- 自身の文化を共有したり異文化を学んだりすることで他を寛容に受け入れることができる
- 子供たちの諦めない心を育てる
- 日本文化を教えることで誤った固定観念を取り除くことができる
- 丁寧に説明して教えることで、よりよく理解できるようになる

学習の成果

自己と社会意識

- 私たちが教えている生徒たちは生活必需品をそろえる余裕がない
- 人種のせいで貧しい生活を強いられている
- 白人であるというだけでいくらか特権がある

ボランティア活動と社会的責任

- 社会全体の福利よりも個人の福利に焦点を当てる
- 個人が学んだ情報を社会全体のコミュニティに共有する

学習の成果

コミュニティ社会的公正

- 子供たちにとってヒスパニック系への偏見は経験すべきでないもの
- CPYは偏見のあるコミュニティから子供たちを離し、安全な環境で教育を行っている
- CPYプログラムを通して、子供たちにコミュニティの中の平等や道德の大切さを教える

多文化コミュニティの構築と市民参加

- 異文化を受け入れ、それらを学ぶのに寛容であること
- 寛容さは多文化主義にもつながっていく
- 私たちも教える立場として生徒の文化であるヒスパニックを学ぶべきだ